

ホテル建設に対する行政指導について



墨田オンラインズマン
大瀬 康介

問 ①吾妻橋二丁目内にホテルの建設計画があるが、解体工事に関する説明会が行われず、昨年4月に標識が設置されただけだった。建築物の解体工事の事前周知に関する指導要綱に基づき、その事実や内容について区長にはどのような報告があったのか。

②この計画には近隣住民も反対している。中高層建築物の建築に係る紛争の予防及び調整に関する条例では、区長の責務として紛争の未然防止や紛争が生じたときには迅速かつ適正に調整するように努めなければならないとされているが、どのような対応をとるのか。

③ホテルとしながらも建物の構造が集合住宅と変わらないが、旅館業法上のホテルの条件を満たすものなのか。

答 ①標識設置届は発注者から工事開始の11日前に、説明会等の報告書は施工者から7日前に、提出を受けている。②建築主が標識を設置し、近隣への説明会を実施したので、今後、建築主及び近隣住民の間で紛争が生じたときは、区が条例により迅速かつ適正に調整するように努めていく。③現段階では旅館業法上の申請手続がなされていないため、許可を満たすかどうかの判断はできない。

問 経年劣化の激しい横川小学校体育館の屋根のリニューアル工事は、いつ頃にやるべきと考えているのか。

答 間もなく45年目修繕にあたることから、調整していく。

問 区内には未利用公有地が散見されるが、行政財産の効率的な運用という観点から活用が必要ではないか。

答 墨田区基本計画において活用方針を定めており、主要な課題解決のために計画的に活用する。

中小企業振興基本条例について伺う



自由民主党
加藤 拓

問 ①区内製造業の方々は、すみだ中小企業センターの廃止は中小企業支援の後退ではないかと重く受け止めている。区の産業振興施策への理解が十分に得られるよう、区として中小企業支援を積極的に行っていくというメッセージを発する必要があるのではないか。

②区の実情や産業支援姿勢、施策の方向性を考慮した上で、「中小企業振興基本条例」を、小規模企業振興基本法や中小企業基本法の内容と、教育機関との連携、商業の活性化等を盛り込んだものに改正してはどうか。条例の中で区がこれまで以上に区内産業発展のために努力する姿勢を表明することにより、区内外に大きなメッセージを発することができる。また、条例改正案の作成を通じて、将来の産業振興施策のあり方も見えてくるのではないか。

答 ①新たな産業支援体制を構築し、トセクターを核として積極的に支援していく。②新たな産業支援体制も現行条例とそれに基づく産業振興会議の議論を経て構築したものであるため、今後も現行条例の効果を見極めながら産業振興施策の更なる推進に努めていく。

問 20年の用途指定期間を設けて譲渡された清掃関連施設を、1年でも早く自由に活用できるように、この期間終了の前倒しに向けて都に働きかけてほしいが、考えを伺う。

答 用途指定期間を短縮できれば様々な区民ニーズに対応できる。清掃関連施設は「都区制度改革実施大綱」に基づき譲渡契約が結ばれており、都と区が合意しこの大綱を改定する必要があるため、区長会で大綱の改定について働きかけていく。

改めて道徳教育のあるべき姿を考えて欲しい



民進党墨田の会
松田 ちしゅう

問 ①道徳教育は、平成30年度から小学校で、その翌年からは中学校で教科化されるが、教科書選定前に総合教育会議の議題にして、改めて区道徳教育のあるべき姿について、各教育委員の意見を伺ってはどうか。

②先日の総合教育会議では、普通の家庭と貧困家庭では、教育に対する親の関心度が違い、スタート時点で差が出ていくとの指摘があった。生活習慣の大切さの問題については、家庭の生活が大事である。家庭との関わりについて、どのように考えるか。

③他国にも国旗や国歌があり、相互に尊重することで他国への関心が一層高まるとされている。区内小・中学校の卒業式・入学式の時期でもあり、教育委員会は国旗の掲揚をどのように考えているか。

答 ①総合教育会議では、墨田区教育のあるべき姿について議論し、目指す子どもの将来像を設定した。これは、本区道徳教育のあるべき姿につながると捉えており、機会を捉え総合教育会議でも取り上げていきたい。

②道徳教育を進める上で、家庭や地域との連携は大変重要である。区立小・中学校では、道徳授業地区公開講座を実施し、家庭や地域の役割などについても意見交換できる場を設けている。こうした取組を継続し、家庭における教育関心の格差是正を図っていく。

③入学式や卒業式では、学習指導要領に基づき、適切に国旗掲揚、国歌斉唱を行う。

問 今年には区制施行70周年で、地域のイベントにおける名義使用の申請等が予想されるが、考えを伺う。

答 内容に応じて名義使用を認め、区内全域で記念の気運を盛り上げ、地域力向上につなげていきたい。

木造密集地域における初期消火体制の強化について伺う



公明党
おおこし 勝広

問 ①スタンドパイプの存在を認識している住民は多くない。住民の防災意識向上のため、見えるところに配置できるよう検討すべき。

②都の防災訓練アドバイザー派遣制度等を積極的に活用し、地域の防災訓練のより一層の充実を図るべき。

③燃えない・壊れないまちづくりを推進するために、木造長屋を区分所有する場合でも防火・耐震改修助成が受けられるように制度を見直してはどうか。

④火災の延焼拡大を食い止め、消火活動の拠点としても活用できる空地の確保を事業として推進すべき。

⑤災害時の初期消火活動を担う消防団員確保のため、特別区学生消防団認証制度を積極的に活用すべき。

答 ①スタンドパイプの配置箇所や周知の方法に改善の余地があると認識しており、住民防災組織や消防署の意見も聞きながら工夫に努めていく。

②より専門的な内容の訓練を要望される住民防災組織もあるので、ご提案の都の制度の活用を検討する。

③長屋の1住戸単位の改修等による効果の有無について検討し、その可能性を探っていく。

④空地の確保を直接の目的とした事業は現時点では考えていないが、区が管理できる用地が生じた場合はその有効活用について検討する。

⑤消防署や消防団と連携し、当該制度の周知に努める。

問 国は、官民連携の新しいシステムである「ソーシャル・インパクト・ボンド」のヘルスケア領域での活用を推進している。区としてもこのシステムの研究・検討を実施すべき。

答 導入に当たっての課題や実施方法等について、ヘルスケア領域での活用等も含め研究していきたい。

LGBT・性的マイノリティの方々の人権保障について



日本共産党
あさの 清美

問 ①自分が意識する性と体の性に違和感を持つ人々を性的マイノリティ（性的少数者）といい、LGBTはその総称である。LGBTの多くの方が生きづらさを感じており、学校や職場、社会生活の中で、いじめや言葉による暴力、虐待、偏見・差別に苦しんでいる。マイノリティと言われる人々が暮らしやすい社会であると思う人が暮らしやすい社会であると思うが、認識を伺う。

②具体策として、啓発・相談活動の実施、差別的禁止・解消に向けた基本的な政策の検討、職員への研修等の実施を提案するが、見解を伺う。

③小・中学校において、自ららしく学校生活を送れるような支援や配慮を求める。

答 ①当事者の人権保障は非常に重要であると認識している。

②現在、人権講演会等での啓発や、人権擁護委員の個別相談等を行っている。また、平成27年度に人権啓発基本計画の中間見直しを行い、差別的禁止・解消に取り組んでいる。さらに、職員研修の実施や申請書等における不要な性別欄の削除も行っている。

③教職員が正しい理解と認識を深めることが大切であり、教職員向けの資料の配布や人権教育に関する研修を実施してきた。今後もこのような取組を継続するとともに、指導事例等を検討していく。

問 外国人の子どもの不就学ゼロを達成した「浜松モデル」を参考に、外国にルーツを持つ子どもたちへの就学支援を積極的に進めてほしい。

答 住民基本台帳の情報に基づき、新入学生を対象に外国語版を含めた就学案内等を外国籍の児童・生徒の保護者に送付し、就学機会が適切に確保されるよう努めている。

意見書（要旨）

無料公衆無線LAN環境の整備促進に関する意見書

墨田区議会は、政府に対し、Wi-Fi環境の整備促進はインバウンドの更なる増加だけでなく、防災拠点となる公共施設等の災害時における通信手段の確保にも大きく貢献することから、次の事項について取り組むよう強く要望します。

1 鉄道・バス等の公共交通機関やホテル・旅館等の宿泊施設などの民間施設に対するWi-Fi環境整備支援事業を一層拡充すること。

2 日本遺産・国立公園等の観光拠点や観光案内所におけるWi-Fi環境の整備を一層促進し、観光地の機能向上や利便性向上を図ること。

3 防災の観点から、地方公共団体本庁舎、主要な支庁舎、避難所・避難場所の学校、体育館等の防災拠点や、博物館・美術館・公園等の被災場所として想定される公的拠点へのWi-Fi環境の整備を行う地方公共団体に対して、財政的支援措置を導入すること。

用語の解説

*ソーシャル・インパクト・ボンド

組織の民託や官委託事業の成果報酬を自治体から事業主へ支払われる仕組み。スタートアップや社会課題の解決に資する事業の成果を期待し、自治体から事業主へ支払われる仕組み。スタートアップや社会課題の解決に資する事業の成果を期待し、自治体から事業主へ支払われる仕組み。



常任委員会の活動

企画総務委員会

開会日 3月27日(月)
3月30日(木)
案件 議案13件、報告4件

◆主な審査状況を紹介します。

可決
墨田区行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例(一部改正)

東京都後期高齢者医療広域連合が葬祭費の支給に関する事務において個人番号を利用することを踏まえ、個人番号の独自利用事務に墨田区後期高齢者医療に関する条例による葬祭費の支給に関する事務であつて規則で定めるものを加えるもの

故人のマイナンバーが分からない場合の対応は

問
葬祭費の支給事務で亡くなられた方のマイナンバーを使うというのだが、故人のマイナンバーが分からない場合の対応はどうするのか。

答
亡くなられた方のマイナンバーが記載されていなくても受理するので、分かりやすい表示をしたり、窓口でしっかり対応したい。

可決
平成28年度墨田区一般会計補正予算(議案第1号)

すみだ北斎美術館開設準備経費等として2億1107万1千円を追加するもの

資料収集の計画を示してほしい

問
今後の北斎美術館の資料収集費を区全体の財政とのバランスでどのように位置付けるのか。また、資料収集について、きちんとした計画を示してほしい。

答
資料収集のあり方を数字で示すことは非常に難しいが、資料としてどのようなものが必要かは、資料収集委員会でも十分議論した上で提案したい。

報告
大学誘致の進捗状況等について

3月22日に締結した千葉大学との包括的連携に関する協定の内容や、今後の協議等の進め方についての報告

旧西吾婦小学校及び旧曳舟中学校の跡地はどうなるのか

問
旧西吾婦小学校及び旧曳舟中学校の跡地をどのように使うのか今後の方針を明確に示してほしい。

答
千葉大学だけではなく、他大学との併存の可能性も含めて、平成29年度は協議の時期に充て、具体的な計画に落とし込んでいきたい。

報告
新保健センター等複合施設整備方針の検討状況について

新保健センター等複合施設整備方針に関して現段階における検討状況についての報告

本来の保健センターとしての機能を第一に考えてほしい

問
新保健センターの建物に様々な機能を入れたために、本来の保健センターとしての機能が一部なくなってしまうのは本末転倒である。もう一度きちんと議論すべき。

答
今回示した整備方針は基本的な考え方であり、確定したものである。ご意見をいただいて、庁内で議論し、議会にも報告をして進めていきたい。

区民文教委員会

開会日 3月21日(火)
3月30日(木)
案件 議案7件、報告5件

◆主な審査状況を紹介します。

可決
墨田区国民健康保険出産費資金貸付条例(一部改正)

平成21年度に出産育児一時金の医療機関等への直接支払制度が創設されたことにより、出産育児一時金の貸付実績が減少している状況に鑑み、墨田区国民健康保険出産費資金貸付基金の額を減額するもの

基金の額を減らす理由は

問
基金額を1000万円から300万円に減額した根拠は何か。

答
1件当たり33万円の貸付けであり、300万円では最大9件まで貸付け可能となる。過去の実績8件を賄える額であり、300万円は超えないと考えている。

報告
墨田区北斎基金積立金の活用方法について

墨田区北斎基金積立金の活用方法を整理したことについての報告

寄付キャンペーンは、いつまで続けるのか

問
東京2020オリンピック・パラリンピックの開催を目的に寄付キャンペーンを継続するとされているが、その後はどうするのか。

答
2020年以降も、基金は残っていると认为すが、寄付の受け付け方は、その際にもう一度検討したい。

産業都市委員会

開会日 3月23日(木)
3月30日(木)
案件 議案5件、報告6件

◆主な審査状況を紹介します。

可決
墨田区木造住宅耐震改修促進助成条例(一部改正)

木造住宅の耐震化率向上等を図るため、耐震性が不足していることが確認された旧耐震基準の木造住宅の除却費用に対する助成制度等を新たに設けるなどするもの

家屋除却後のことについて丁寧な説明を

意見
特に高齢者に対しては家屋除却後の固定資産税の上昇などについて丁寧に説明することが大切であり、区への土地無償貸与制度等についてもきちんと周知してほしい。

可決
墨田区立公園条例(一部改正)

住宅市街地総合整備事業(北部中央地区)の実施により整備する公園を公の施設として設置するもの

曳舟なごみ公園について

問
曳舟なごみ公園には、かまどベンチや災害用トイレが設置されているが、これを活用した防災訓練を行うなど考えているか。

答
4月1日の開園後、かまどベンチ等の使い方の説明会を開催したいと考えている。また、防災訓練等での活用は、関係課と調整し有効に活用できるようにしていきたい。

福祉保健委員会

開会日 3月22日(水)
案件 議案3件、陳情2件
報告4件

◆主な審査状況を紹介します。

可決
墨田区女性福祉資金貸付条例(一部改正)

女性福祉資金貸付制度の充実を図るため、通勤のために自動車購入が必要と認められる場合の就職支度金の貸付限度額を引き上げるほか、貸付利率の上限を引き下げるもの

不採択
墨田区の認可保育所への入園予約制度の導入及び保育時間の延長に関する陳情

育休明け入園予約制度を墨田区の認可保育所に導入すること及び墨田区内(特に東側)で延長保育を実施していない公立保育園の保育時間の延長を求めるもの

理解できるが問題点も多い

意見
入園予約制度は、待機児童が多くなる中で定員のうち予約枠を空けておかななくてはならない。また、延長保育については、陳情にある地域は定員割れをしている。この陳情は採択できないが、区は、今後の保育所整備計画の中でこういった要望を反映させてほしい。

子育て環境を整備していくべき

意見
これからますます女性が活躍していく社会になり、延長保育の需要が高くなっていくのではないかと母親がしっかり仕事をするため、子どもを預けて保育してもらう環境を整備していく必要がある。

継続
精神障害者も心身障害者医療費助成制度(マル障)の対象とするに関する陳情 外1件

精神障害者も東京都心身障害者医療費助成制度の対象にするよう、東京都への働きかけと、東京都が実施するまでの間、墨田区でも、財源措置を踏まえた時限的措置の実施を求めるもの

都の動きを注視していくべき

意見
都が同趣旨の請願を採択しているため、今後の都の動きを注視してもよいかと考える。

区で助成を行つたうえで、都に働きかけを

意見
現時点では実施されていない中で、区として医療費助成を行つたうえで、更に都に働きかけていくべきである。

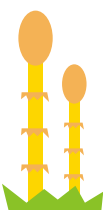
報告
「墨田区子ども・子育て支援ニーズ調査」の結果概要について

教育・保育事業の利用状況や今後の区の子育て施策等に関し、区民の意見・要望を把握するために実施した「墨田区子ども・子育て支援ニーズ調査」の集計結果概要についての報告

区ホームページで調査結果の公開を

問
非常によくできた調査で、これを読みたいという声を聞きたため、区ホームページで公開してほしい。

答
ホームページへの掲載は、今回の議会への報告後に、一般公開と併せて行う予定である。



予算特別委員会のもよう

賛成

自由民主党

■歳入において、特別区交付金のうち普通交付金が過去5年間で最大の約7億円の減収幅となった。財政の基幹収入を特別区交付金に頼らざるを得ない以上、更なる行財政改革を推進し、危機感を持って区政運営に臨んでほしい。

■予算編成に当たり、予算額の算定根拠があいまいな事業が認められる。明確な根拠による政策形成の徹底を強く望む。

■議会に事前の報告がないまま、いくつかの新規事業が提出されたことは、議会と行政の信頼関係を損なうばかりでなく、十分な議論を尽くす機会喪失にもつながるので、厳に慎むこと。

■投資的経費については、第2次公共施設マネジメントの着実な実行を求める。

賛成

公明党

■本年4月の保育所入所待機児童数は、前年を上回る予想となっている。あらゆる可能性を見つけて、引き続き安心して預けられる環境整備に取り組むことを強く望む。また、保育園だけでなく、学童保育の待機児童解消計画の早期策定も要望する。

■中学生海外派遣事業の選考に当たっては、選考委員も含め、透明性確保を重視し、残念ながら選考に漏れてしまった生徒にも、迅速かつ丁寧な対応を求める。

■4月からの錦糸町駅周辺自転車総合管理事業は、周知期間が短かったため、今働いている人に労働内容等の不安が生じていることは大きな課題である。十分な説明により、不安解消に努力することを要望する。

各会派等 予算案に対する主な意見

反対

日本共産党

■暮らしを守る姿勢が弱い。国民健康保険料、施設使用料、保育料、自転車駐車場使用料と撤去手数料、小規模事業者等ごみ処理手数料の値上げは中止を。

■錦糸町駅自転車駐車場等の民間事業者への委託は、シルバー人材センターの会員から不安や不満が寄せられている。4月からの実施の延期と再検討を強く求める。

■就学援助の新入学児童・生徒学用品費の前倒し支給は、早期実施を改めて要求する。

■小・中学生等への防災ヘルメットの配備は、早急な実現を。

■すみだ中小企業センターの優れた特徴は、具体的・技術的な製造業支援を区直営で行ってきたことである。センター廃止の取りやめを強く求める。

賛成

すみだの絆

■我が会派は、地域に根ざした課題や疑問を持ち寄りじっくりと議論していくことで、すみだを暮らしやすく、過ごしやすいまちにしていくことを目指している。区長の施政方針と目指す方向は全く同じであり、厳しい指摘は山本区政に対する期待の表れと理解願う。

■元気高齢者に対する施策、入方式・卒業式の休日実施、区内ミニマラソンの早期実現、児童相談所跡地の有効活用、錦糸町駅南口対策、堅川護岸工事の早期実現等には、十分な配慮を願う。

■着実な基本計画の遂行のために、是非、まちに出て区民の生の声を聞いてほしい。

■区長には、自信と勇気をもって、50年後、100年後を見据えた区政運営をされるよう期待する。

賛成

民進党

■子育てでは、4歳児眼科検診の保育園での導入、すみだ子どもサロン事業の見直しを求める。

■教育では、子ども読書活動推進に向けた読書通帳の導入や、中学生海外派遣事業を通して、国際教育の普及とグローバルな人材育成を目指してほしい。

■観光対策では、吾妻橋観光案内所の移転に伴い、新たに設置されるリバーサイドカフェ等その一體的な整備を求める。

■行財政改革の推進では、効率的な管理運営を行うよう求める。また、事業の執行については、限られた予算の中で最大限の成果が得られるよう努力してほしい。

■区民ニーズの変化や時代の要請を的確に把握し、よりよい区政実現に向けた予算執行を求める。

予算特別委員会委員(16人)

樋口 敏郎	はらつとむ
○はねだ福代	沖山 仁
松本ひさし	木内 清
佐藤 篤	瀧澤 良仁
洪田ちしゅう	加納 進
大瀬 康介	千野美智子
高橋 正利	田中 哲
あべきみこ	高柳 東彦

(◎委員長 ○副委員長)

反対

墨田オンブズマン

■物品購入契約等を区内商店等に広く分散させ、区の地域力と活力を支える政策の誘導を提案する。

■国際ファッションセンターへの貸付金は速やかに返済させ、区が抱える起債残高を減らし、元金利子償還金を圧縮すべきである。

■現在、区に同和による差別は存在しない以上、同和と名の付く予算は不要である。

賛成

民進党墨田の会

■地域防災組織強化育成に関する各地域でのフォロー、投票所の暑さ対策、来年に向けた東京マラソン対策、保育所事業に関する都の新規事業の積極的な活用など質疑したことを、予算執行の上でしっかり見届けたい。

■それぞれの予算の向こうに区民の姿があり、区民の姿を頭において予算執行してほしい。



予算特別委員会のようす

主な質疑

区民が一緒になって祝える区制施行70周年記念事業の実施を

■区制施行70周年記念事業は、区民を巻き込み、墨田区の魅力を高め、区民が一緒になって祝ったという実感を持てる企画を実施してほしいと思うがどうか。

■どのように区民を巻き込むのかという具体的なところをもう少し話し合い、盛り上げながら、区民全体で共有するという目標に向かっていきたい。

錦糸町駅自転車駐車場の運営業務に雇用されている方々が安心して働けるように

■錦糸町駅周辺の放置自転車対策を民間企業の一括管理委託としていく変革の中、雇用されている方々から不安の声がある。丁寧な対応が必要だったと思うが、考えを伺う。

■4月1日以降も、雇用されている方々に力添えをいただき、素晴らしい自転車駐車場の運営を期待している。不安・要望は、改めて事業者に伺わせたいので、ご理解願いたい。

北斎基金の活用を

■北斎美術館建設に関わる費用に充てるために募った寄付金を積み立ててきたが、この基金を使っていない。これを他の区民サービス向上のために使うという選択肢はあるのか。

■北斎基金のもととなる「地域の元気臨時交付金」等から施設整備に一部充てた。今後、施設のライフサイクルコストも考えながら、この基金を施設整備の経費に充て、他の用途にも使っていくことも考えたい。

区内のつながりのある振興策を

■浅草通りは観光客の散歩道になつており、人通りも多いので、北斎のフラッグを掲げて宣伝するなどすれば、墨田区全体のつながりが生まれてくると考えるがどうか。

■浅草通りや浅草側からの人の流れが少しずつ増えてきている。もっとアイデアを出し、導線につなげていく努力が必要と考えている。

父親の育児参画への呼び掛けを

■父親の育児参画を支援するため、各区で各種講座が催されているが、本区でも、すみだまつりで父親の育児参画を呼び掛けてみてはどうか。

■区でも様々な啓発活動を実施している。これらを総合的に紹介をするようなブースをつくれるか検討していきたい。

子育てをできる広さの住宅供給が必要

■住民定着には、子育てができる広さの集合住宅が必要で、今回提案のすみだ良質な集合住宅認定制度は素晴らしいと考えるがどうか。

■現在区内では75平方メートル以上のマンションがなかなか供給されていないため、区としてインセンティブを設けることで供給を誘導していきたい。

紅葉橋の長寿命化について

■紅葉橋は長寿命化により、どのくらい先まで使えようと考えているのか。また、色などは地元の声をしっかりと聞いて決めてほしい。

■15年から20年前後の長寿命化になると考えており、地元の方々の意見聴取もしたうえ進めていきたい。



平成29年第1回定例会 議決議案等と各会派等の賛否の状況 ○賛成 ×反対											
件 名			会派名等 ()内は会派所属議員数							議決 結果	
			自民党	公明党	共産党	きすな	民進党	墨田才	新すみ		民進墨
			(13)	(7)	(5)	(2)	(2)	(1)	(1)		(1)
区 長 提 出 議 案	予 算	平成28年度墨田区一般会計補正予算（議案第1号）	○	○	×	○	○	×	○	○	可決
		平成29年度墨田区一般会計予算	○	○	×	○	○	×	○	○	可決
		平成29年度墨田区国民健康保険特別会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
		平成29年度墨田区介護保険特別会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
		平成29年度墨田区後期高齢者医療特別会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
		平成28年度墨田区一般会計補正予算（議案第30号）	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	条 例	墨田区行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
		墨田区附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区常勤の監査委員の給料等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区個人情報保護条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
		墨田区情報公開制度及び個人情報保護制度運営審議会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		職員の配偶者同行休業に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区国民健康保険出産費資金貸付条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		すみだ生涯学習センター条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		両国屋内プール条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区営運動場条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		スポーツプラザ梅若条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区民住宅条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区木造住宅耐震改修促進助成条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区立竪川第一公園における仮設の施設の占用に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区立公園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		工場立地法区準則条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区女性福祉資金貸付条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例及び墨田区子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
	人事	墨田区監査委員選任の同意について	○	○	○	○	○	×	○	○	同意
議員提出議案	条 例	墨田区議会委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		墨田区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	意見書	無料公衆無線LAN環境の整備促進に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願・陳情	陳情	墨田区の認可保育所への入園予約制度の導入及び保育時間の延長に関する陳情	×	×	○	×	×	×	×	不採択	

【次の会議日程(予定)】			
	会 議 名	開会時間	傍聴席
5月17日(水曜日)	議会運営委員会	午前11時	17階
5月23日(火曜日)			
5月25日(木曜日)	本会議(第1回臨時会)	午後1時	19階
5月30日(火曜日)	議会運営委員会	午後2時	17階
6月 5日(月曜日)		午前11時	
6月 6日(火曜日)	本会議(第2回定例会初日)	午後1時	19階
6月 7日(水曜日)	本会議		
6月 8日(木曜日)			
6月12日(月曜日)	地域子ども文教委員会		17階
6月13日(火曜日)	区民福祉委員会		
6月14日(水曜日)	産業都市委員会		
6月15日(木曜日)	企画総務委員会		
6月20日(火曜日)	議会運営委員会	午前11時	
6月21日(水曜日)	本会議(第2回定例会最終日)	午後1時	19階

※この会議日程は予定ですので、変更が生じる場合があります。

会 派 等 の 所 属 議 員		
略 称	会 派 名 等	所 属 議 員 名 (五 十 音 順)
自 民 党	墨田区議会自由民主党	沖山 仁、加藤 拓、木内 清、坂井ユカコ、坂下 修、佐藤 篤、しもむら緑、瀧澤良仁、田中邦友、中沢えみり、樋口敏郎、福田はるみ、松本ひさし
公 明 党	墨田区議会公明党	おおこし勝広、加納 進、じんの博義、高橋正利、千野美智子、とも宣子、はねだ福代
共 産 党	日本共産党墨田区議会議員団	あさの清美、高柳東彦、としま剛、はらつとむ、村本ひろや
き す な	地域連合「すみだの絆」	田中 哲、西村孝幸
民 進 党	墨田区議会民進党	あべきみこ、堀よしあき
墨 田 才	墨田オンブズマン	大瀬康介
新 す み	新しいすみだ	井上ノエミ
民 進 墨	墨田区議会民進党墨田の会	渋田ちしゅう

※この会議日程は予定ですので、変更が生じる場合があります。